

- 問1 大仙古墳に代表されるような、非常に広大な面積を占める巨大な前方後円墳が、5世紀ごろの近畿地方を中心に築かれた歴史的な背景を述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
1. 仏教が伝来したことで、死者を供養するための大規模な寺院建築の技術が導入されたため。
 2. 朝鮮半島からの渡来人が、大陸での一般的な墓の形式である前方後円墳の技術を伝えたため。
 3. 中国の律令制度を模範とした国づくりが始まり、天皇の墓を規格化することが定められたため。
 4. ヤマト政権の首長である大王が、自らの強大な権力や経済力を国内外に誇示するため。
- 問2 5世紀の日本において、埼玉県稲荷山古墳や熊本県江田船山古墳から出土した鉄剣・鉄刀に銘文として刻まれていた大王の名として正しいものを、次の選択肢の中から1つ選びなさい。 (2025年 宮崎県公立入試 類似)
1. 中大兄皇子
 2. ワカタケル大王
 3. 卑弥呼
 4. 聖徳太子
- 問3 ヤマト王権の王たちが「倭の五王」として中国の南朝へ繰り返し使節を送り、当時の国際社会において自らの地位を誇示しようとした主な背景と目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)
1. 朝鮮半島における軍事的な指揮権を中国の皇帝に認めさせ、外交を有利に進めるため
 2. 坂上田村麻呂を派遣して東北地方を制圧するために、強力な武器の支援を求めるため
 3. 大陸から稲作の技術を導入し、国内の食料生産を安定させるための指導を仰ぐため
 4. 最澄などの僧を派遣し、仏教を日本へ正式に導入するための許可を得るため
- 問4 法隆寺などの寺院が建立され始めた時期、日本の歴史的背景における建築物の変遷について説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. 仏教の伝来にともない、それまで権威の象徴であった有力者の巨大な墓に代わって、寺院が建立されるようになった。
 2. 律令制度の確立により、すべての有力者は墓を造ることを禁止され、代わりに都へ移住することが義務付けられた。
 3. キリスト教の伝来により、各地の有力者は伝統的な墓の形式を捨て、教会を模した石造りの建築物を好むようになった。
 4. 狩猟採集の生活から稲作を中心とする生活へ変化したことで、共同体の食料を保管するための高床倉庫が寺院へと発展した。
- 問5 古墳時代の文化において、古墳の頂上や周囲を囲むように並べられた、円筒の形や人間、家などの形を模した土製の焼き物を何といいますか。 (2024年 三重県公立入試 類似)
1. 土偶
 2. 銅鐸
 3. 須恵器
 4. 埴輪
- 問6 大陸から漢字、儒教、仏教などが伝えられた時期の日本において、新たに生産が始まった須恵器の特徴とその背景について述べた説明として、正しいものはどれか。 (2023年 高知県公立入試 類似)
1. 中国からの使者が技術を伝え、平らな地面に薪を積み上げる「野焼き」によって低温で焼成された。
 2. 国内の農民が独自に技術を開発し、「千歯こき」を用いて土を精製することで作られた。
 3. 朝鮮半島から来た渡来人が技術を伝え、山の斜面を利用した「登り窯」で高温で焼成された。
 4. 弥生時代からの伝統的な製法を守り、稲作の普及とともに東日本を中心に広まった。
- 問7 5世紀の古墳から出土する、甲冑（よろい・かぶと）を身にまとい、背中に矢を背負った武人の姿を模した土製品について、当時の社会状況を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
1. 七支刀と呼ばれ、百済の王から贈られた最新の鉄製武器の威力を示している
 2. 唐から伝来した仏教儀礼に基づき、寺院の門に配置される守護神を表している
 3. 人物埴輪と呼ばれ、当時の緊迫した東アジア情勢を反映した軍事文化を伝えている
 4. 弥生土器と呼ばれ、大陸から伝わった金属器の使用方法を儀礼的に示している
- 問8 5世紀、ヤマト王権の「倭の五王」は中国の南朝（宋など）に繰り返し使者を送りました。中国側の歴史書『宋書』倭国伝に記されている、彼らが朝貢を通じて中国皇帝に認めてもらおうとした地位や権限とはどのようなものですか。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
1. 日本国内の支配権に加え、朝鮮半島南部における軍事的な指揮権
 2. 鎖国体制を維持するために、他国との国交を断絶する公式な許可
 3. 明との間で勘合を用いた貿易を行うための独占的な権利
 4. 遣隋使の派遣を永続的に免除される特権
- 問9 3世紀後半から古墳時代にかけて造られた、円形の後円部と方形（四角形）の前方部を組み合わせた、上空から見ると鍵穴のような形をしている古墳の名称を答えなさい。 (2018年 長崎県公立入試 類似)
1. 積石塚
 2. 円墳
 3. 前方後円墳
 4. 方墳
- 問10 5世紀頃、日本の王たちが中国の皇帝に使節を送った背景や目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)
1. 後漢の皇帝から「漢委奴国王」と刻まれた金印を授かり、九州北部における小国の連合を束ねる権威を確立するため。
 2. 仏教を日本に広めるために、中国から高僧を招くとともに、寺院建築や経典などの進んだ文化を公的に導入するため。
 3. 遣唐使を廃止することで大陸との交流を制限し、日本独自の国風文化を育むとともに、律令国家の形成を早めるため。
 4. 中国の皇帝から地位の承認を得ることで、朝鮮半島での軍事的外交関係を有利に進めたり、高度な技術を導入して統治を強固にするため。
- 問11 4世紀から7世紀頃にかけて、朝鮮半島や中国大陸から日本列島へ移住し、鉄器の製作、須恵器の生産、さらには漢字や仏教などの高度な技術や文化を伝えた人々を何と呼ぶか、最も適切なものを選びなさい。 (2017年 徳島県公立入試 類似)
1. 防人
 2. 渡来人
 3. 遣唐使
 4. 弥生人
- 問12 古代の日本において、ヤマト政権が朝鮮半島諸国との外交や軍事活動を通じて、他勢力に対し優位に立つために最も獲得を重視した資源はどれか。 (2020年 鳥取県公立入試 類似)
1. 武器や農具の材料となる鉄
 2. 外交の儀礼に用いられる仏教の経典
 3. 貨幣の原料となる金や銀
 4. 権威を象徴するための金印や銅鏡
- 問13 中国の歴史書『宋書』倭国伝には、5世紀に中国の南朝へ相次いで使者を送り、自身の地位を認める称号を求めた「讃・珍・濟・興・武」という5人の王が登場します。これらの王を総称して何と呼びますか。 (2025年 埼玉県公立入試 類似)
1. ヤマトの大王
 2. 倭の五王
 3. 渡来人
 4. 遣隋使
- 問14 4世紀から6世紀にかけて朝鮮半島などから日本列島へ移り住み、漢字や儒教、仏教のほか、機織り、土木、金属加工といった大陸の進んだ技術を伝えた人々を何と呼ぶか、最も適切なものを選びなさい。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
1. 遣隋使
 2. 御家人
 3. 渡来人
 4. 防人